

E フレーム (W2000用)



お客様へ

このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

安全注意事項の表示

本文中の  禁止、 注意 の表示箇所は特に重要です。必ず読んでお守りください。
守られない場合、思わぬ事故につながり、ケガをする恐れがあります。

禁止

- ◆本製品は、隣地との境界を示す目的です。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。
- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで、使用しないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、パネル、柱、幕板などフレーム本体に重いものを乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がらないでください。
- ◆破損や故障の原因となりますので、本体構造に強い衝撃を与えないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けなでください。
- ◆変形や変色の原因となりますので、アルコール以外の有機溶剤や石油類を付着しないようにしてください。

☆本製品は新しい発想と、製造技術開発により生み出された製品です。
数多くの特長を持った素材は、エクステリア建材として一般住宅でも広く使われております。

- このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたやほかの人々の危害や損害を未然に防止するものです。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱を誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

<施工の前に>



警告

- 本製品は空間演出を目的としています。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 本製品施工前に、できる限り太陽光に当てないで下さい。部材が伸縮するおそれがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。変形やキズ付きの原因となります。
- 本製品の化学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類等には優れた抵抗性を持っています。アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っており、触れると変色する原因となります。
- 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けないでください。
- 本製品の取付については、本体に同梱されている取付説明書をご確認ください。
- 製品の特性上、本背品の本体には色差・色ムラがあります。

■梱包明細表



注意

- 開梱時に部品の種類と数量を確認してください。
- 商品に異常がないことを確認してください。

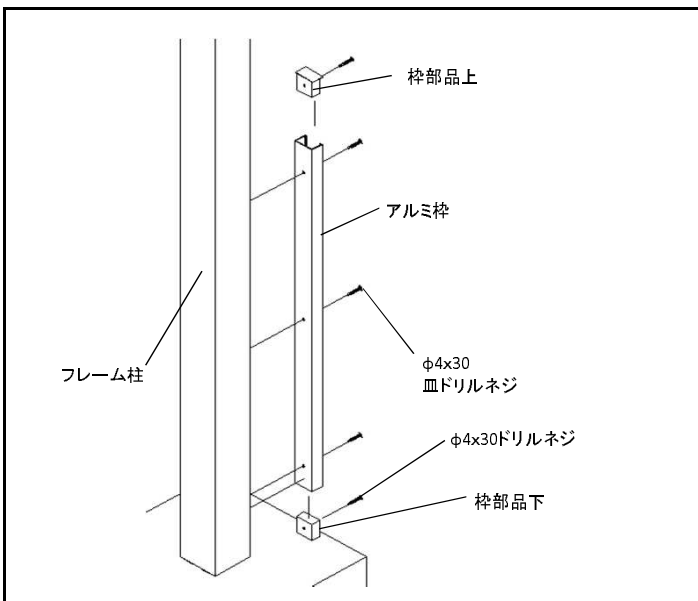
1 柱

名称	全長(mm)	パイプ埋込(mm)	70角柱長(mm)
柱	2,700	300	2,400
			数量
			1本入 必要数

2 幕板枠

名称	略図	数量
幕板枠		2本/幕板1枚
幕板枠取付ネジ		4本/幕板1枚

3 フェンス枠(快天浴フェンス用アルミ枠)

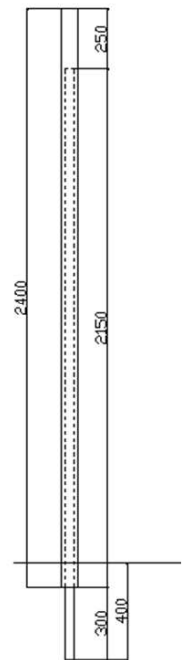
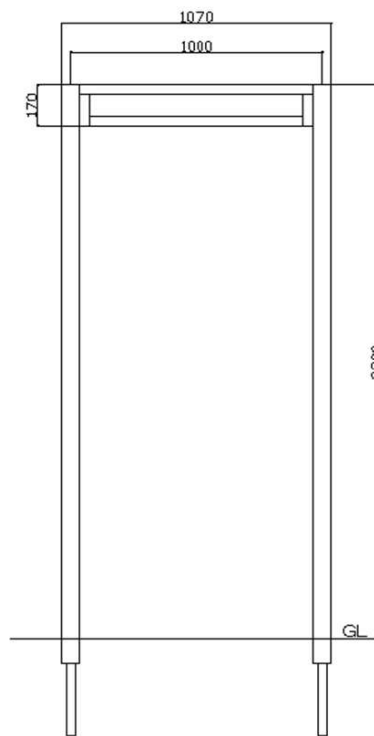
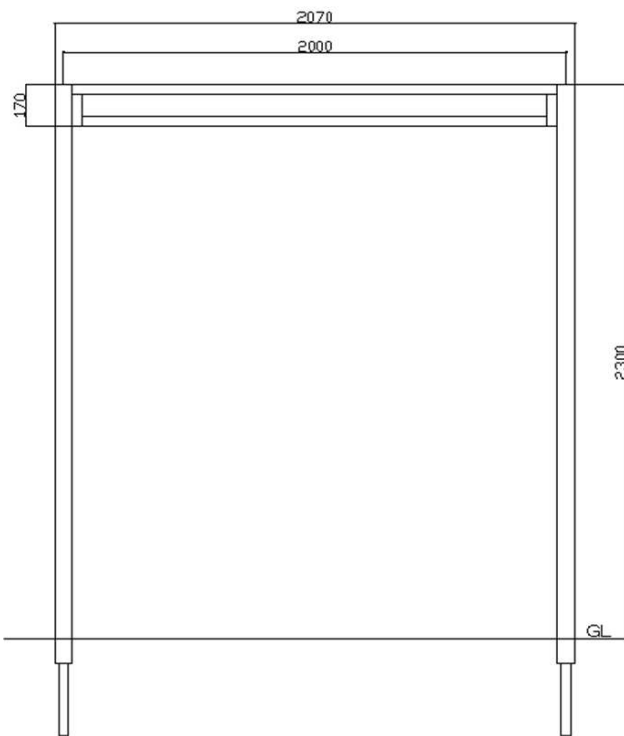
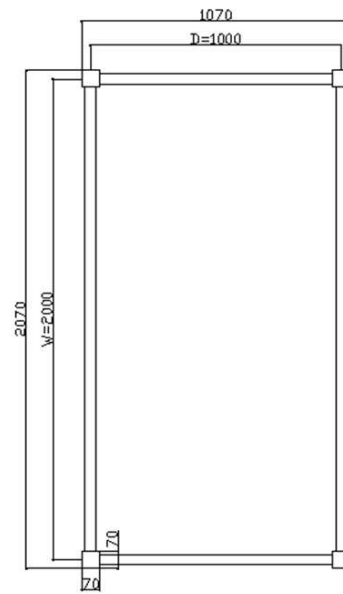
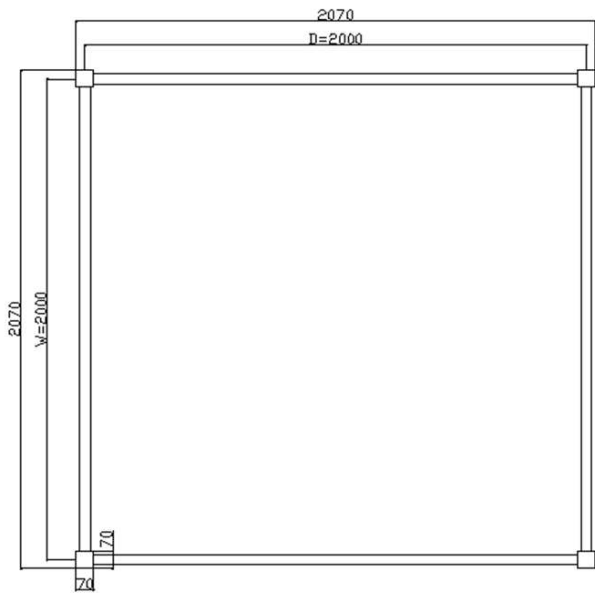


名称		数量
アルミ枠	木目調シート貼り (オフホワイト、ダークブラウン除く)	1
取付ネジ	φ4x30皿ドリルネジ	基本寸法表x本数分 (快天浴フェンス参照)
枠部品上		1
枠部品下(高さ30mm)		1
枠部品ネジ	φ4x25ドリルネジ	2

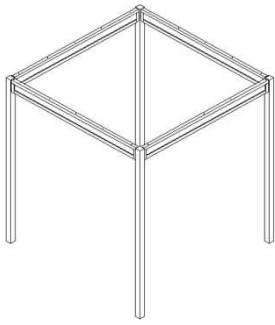
4 幕板

略図	名称		数量	
			W2000	W1000
	幕板W2000	1	-	
	幕板W1000	-	1	
	幕板笠木取付ネジ φ4.2x75コーススレッド	2本/ 幕板1本	2本/ 幕板1本	

■基本寸法



■基礎工事について



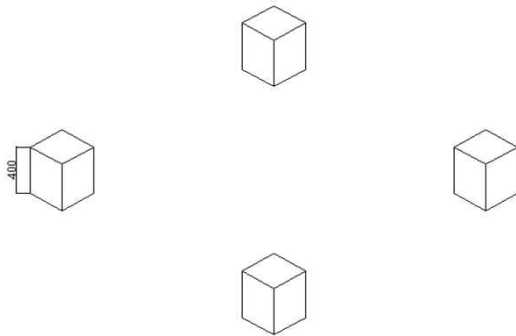
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因になります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守って施工してください。

上図は、代表的なシーンです。
基本的な施工の流れは、上図のシーンを中心に説明します。

■施工手順

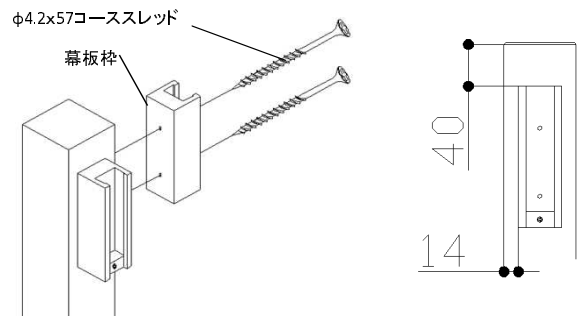
1 基礎穴の掘削

- 柱配置に基づき、基礎穴を掘削します。



2 幕板枠の取付

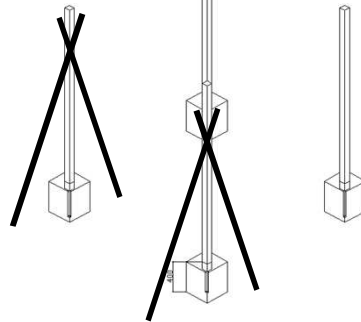
- 柱頭部に幕板枠を、 $\phi 4.2 \times 57$ コーススレッドで取付けます。



3 柱の建込み (下枠なしの場合の作業です。)

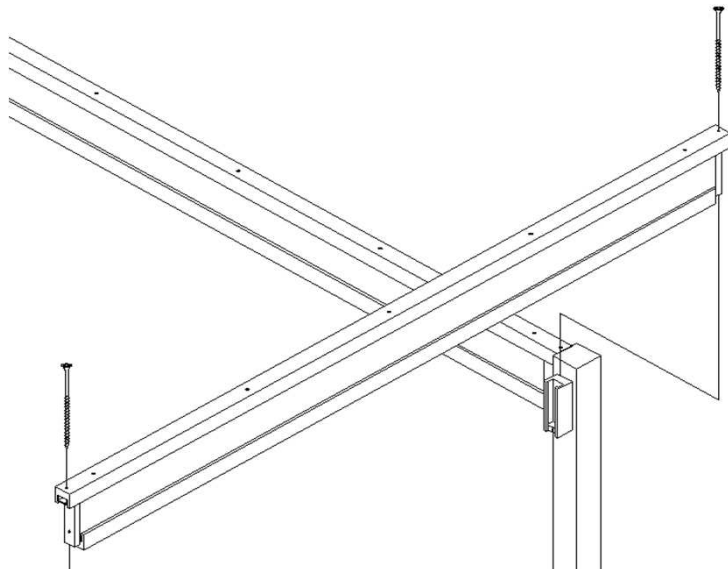
- 角材(現場手配)などで仮支えしながら、柱を基礎穴へ建込みます。

※柱の垂直性に注意してください。



4 幕板の取付

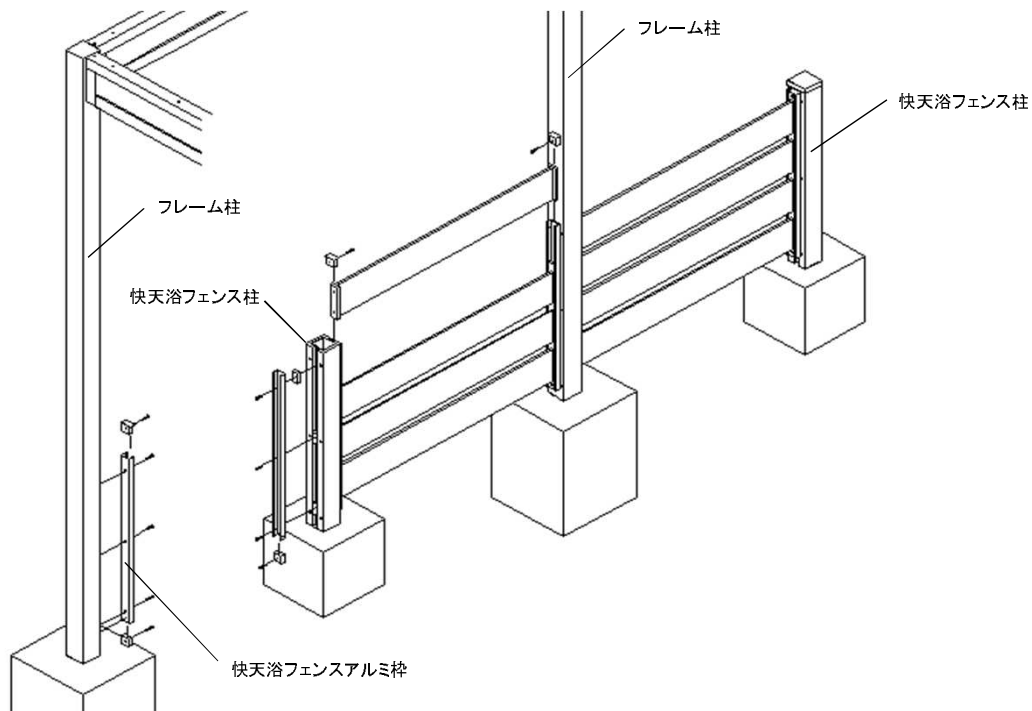
- 幕板を幕板枠に差し込み、幕板を $\phi 4.2 \times 75$ コーススレッドで幕板枠に固定します。



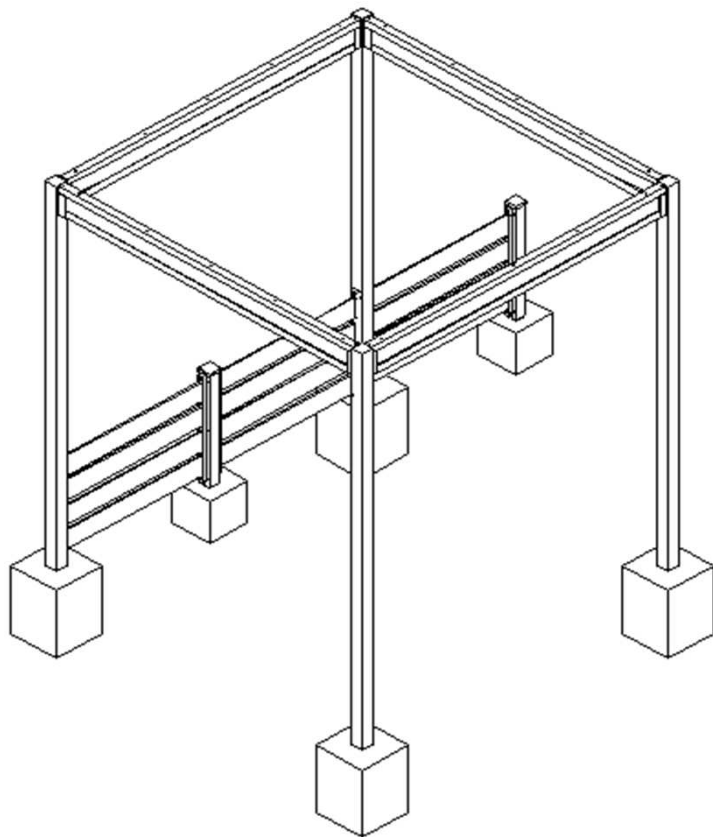
5 快天浴フェンスを取付ける場合

●組付に関しては、『快天浴フェンス』の取付説明書を参照してください。

※快天浴フェンス側の高さに合わせ、アルミ枠をフレーム柱に取付けてください。



6 コンクリートの打設、完成



EXIS 株式会社 **エクシス**